

瓦版コミュニケーション

まちにうるおいを与える、憩いとやすらぎの空間を生みだす花や緑。公園で、学校で、職場で、私たちちは少なからず緑の恩恵を受けています。美しい花の彩りや、さわやかな緑の風をいっぱいに感じられる、そんな暮らしを皆様とともに、育んでいきましょう。



緑を守り育てるために、皆様からいただいたご寄附を有効に活用しています

「堺市都市緑化基金」は、市民・企業・団体が行う都市緑化の推進に対して使われます。

- 地域緑化活動支援
- 緑地協定の締結支援
- 花のボランティア活動
- 記念樹プレゼント
- シンボルツリー
- 花と緑がいっぱいコンクール
- 生垣緑化・屋上緑化・壁面緑化の助成

「ふるさとの緑を次世代に」皆様からいただいたご寄附を有効に活用しています

「堺市緑の保全基金」は、ふるさとに残された里山の緑やまちの緑を、未来の子ども達に守り残していくために、緑の保全運動を推進しています。緑豊かでうるおいのあるまちづくりをめざし、緑の保全活動に必要な支援を行なうとともに、市民や事業者、活動者と協力して、緑を保全するため、皆様のご協力をお願いいたします。

都市の緑は、こんなに役立っています

● 都市環境の保全

緑は二酸化炭素を吸収し、地球の温暖化を抑制します。大気の浄化、騒音防止効果があります。生き物の生息空間となり、生態系を保全します。

● 防災

緑は水害や土砂災害を防ぎます。公園などの緑は火災の延焼を防ぎ、地震の時には避難地になります。

● 景観形成

快適で美しく、うるおいのある都市景観をつくります。個性と風格ある都市景観をつくり、郷土意識を醸成します。

● レクリエーション

スポーツや散歩など、遊び・憩い・健康のレクリエーションの場となります。

緑豊かなまちづくりのために

~都市緑化基金・緑の保全基金からのお願い~
人と水、緑が調和する快適環境都市をめざし「堺市都市緑化基金」「堺市緑の保全基金」を活用して、様々な花と緑の活動を行っています。今後ともこのような活動を展開するため、皆様からのご支援・ご寄附をお待ちしています。

● 募金箱のある場所

- ・堺市都市緑化センター
- ・(公財)堺市公園協会
(花と緑の交流館)
- ・堺市役所公園緑地部
(市役所17階)
- ・各公園事務所

寄附金は法人税や所得税の優遇措置が受けられます
寄附金は堺市が発行する納付書にて、指定の金融機関に納めていただけます。なお、納付書は領収証になり、確定申告の際に必要ですので、大切に保管してください。

法人の場合：確定申告によって、法人税法(第37条)の規定により、損金に算入できます。

個人の場合：確定申告によって、所得税法(第78条)の規定により、寄附金控除を受けられます。

基金にご賛同いただき、ご寄附いただける方は
堺市公園緑地整備課 Tel 072-228-7424まで、
ご連絡をお願いいたします。

堺市都市緑化基金にご支援ご寄附をいただいた方々

H.27.8.1～H.28.2.15（敬称略・寄附年月日順）

- | | |
|-------------|-----------------------|
| ● 川島 正雄 | ● 稲川 重廣 |
| ● 野村 勝俊 | ● 大仲 輝昌 |
| ● 堀市女性団体協議会 | ● 大阪ガス株式会社泉北製造所 |
| ● 堀市消費生活協議会 | ● 株式会社ロイヤルティ |
| ● 花工房あじさい | ● 堀ヤクルト販売株式会社 |
| ● 稲川 清彦 | ● センコングベンダー株式会社 大阪営業所 |

堺市緑の保全基金にご支援ご寄附をいただいた方々

H.27.8.1～H.28.2.15（敬称略・寄附年月日順）

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ● 野村 勝俊 | ● 稲川 清彦 | ● 池田 浩一 |
| ● 宮本 博行 | ● 稲川 重廣 | ● 西河 創郎 |

花と緑あふれる堺のまちづくり

緑の瓦版

Vol.51



●公園へ行こう！ さくらさくさかい～大仙公園～	P1・2	●さかい 花ごよみ	P7・8
セアカゴケグモに注意	P3	●堺の地名がついた植物 ハマテラソウ	P8
番外編 野草に目を向けてみよう！	P4	●イベント紹介 市民育樹祭	P9
●新しい公園ができました 南島町リキュウバイ広場	P5	ホタル観賞会	P9
ちょっと寄り道	P5	～ホタルの里となるために～	
●ひと・まち・みどり 庭代台ハートクラブガーデン	P6	●オープンガーデンさかい2016	P10
浜寺西3・4丁会アートブト・シーサイト・須防森	P6	●お詫び	P10

監修

堺市建設局公園緑地部公園緑地整備課

〒590-0078

堺市堺区南瓦町3番1号

TEL 072-228-7424

FAX 072-228-1336

<http://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/koen/index.html>

編集・発行・問合せ先

公益財団法人堺市公園協会

〒590-0803

堺市堺区東上野芝町1丁4番地3(花と緑の交流館2F)

TEL 072-245-0070

FAX 072-245-0069



2016.2.5.000

さくらさくさかい大仙公園



a. 櫻街道～シダレザクラの並木道～

ヤエベニシダレを中心に、旧馬ヶ背街道沿いにシダレザクラ約60本が楽しめます。ウジョウシダレやヒトエシロヒガシダレなど早いものは3月下旬から咲きはじめます。



b. 日本庭園

日本庭園ならではの風景と桜（ヤエザ克拉）が4月中旬ごろ見られます。



c. 花見の広場～田園風景や棚田を再現～

石積の段々の中に、4月上旬からヤマザ克拉が咲きます。



d. 平成の森～どんぐりの中のサクラ～

南東入口付近のオオカンヅ克拉は3月中旬から咲きはじめ、大仙公園の桜の季節が始まつたことを教えてくれるようです。

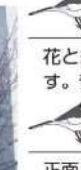


e. 履中天皇陵古墳

～桜のトンネル～
履中天皇陵古墳の西側にある緑道、両脇に植えられたソメイヨシノがトンネルのように空を覆います。



オカメザクラ



f. 堺市都市緑化センター

花と緑の交流館との間に、オカメザ克拉が植えられています。青空に映える濃いピンク色。

g. 花と緑の交流館

正面入口にジュウガツザ克拉、ホール側の庭にも數本植えられています。その名の通り、秋ごろから咲きはじめ冬の間楽しめます。

Juwagatsuza

荒山公園の梅が早春の訪れを教えてくれると、次は桜の季節。

堺市でもあちこちで桜の便りが届きます。大浜公園や西原公園など大きな公園の桜、地域の人人が集う公園の桜。

ここでは、大仙公園とその周辺の桜を特集します。いち早く桜を楽しませてくれる百舌鳥駅の大寒桜から御陵通りの桜と、この周辺はピンク色に染まります。一人で、友人と、家族で桜を楽しみに出かけましょう。



h. 仁徳天皇陵古墳プロムナード

仁徳天皇陵古墳の西側の緑道にソメイヨシノの並木が楽しめます。



i. 御陵通り～仁徳天皇陵前の街路樹の並木～

オオシマザ克拉とソメイヨシノが沿道を染めています。



j. どら池周辺～芝生と池に映えるサクラ～

どら池に映り込むソメイヨシノが見事です。いこいの広場とどら池の間はソメイヨシノの森になっています。いこいの広場側には、カワヅザ克拉が植えられています。



どら池周辺



k. 磯山園～北方系のサクラのエリア～

チシマザ克拉、オオヤマザ克拉、フジザ克拉など日本でも主に北方、高山に咲くサクラが見られます。チシマザ克拉は淡紅白色の一重、小輪の花です。



l. プロムナード～花期の異なるサクラを集めたエリア～

ジュウガツザ克拉やシキザ克拉、フダンザ克拉など秋から冬にかけて花をつけるサクラが見られます。カンヒザ克拉は、2月下旬から濃い赤色の花を咲かせます。



m. 櫻回廊～JR阪和線の車窓からも楽しめます～

大仙公園の東側の道路沿いに植えられたソメイヨシノ。
その地形から櫻堤（さくらづみ）とも呼ばれています。



n. 櫻堤～JR阪和線の車窓からも楽しめます～

大仙公園の東側の道路沿いに植えられたソメイヨシノ。
その地形から櫻堤（さくらづみ）とも呼ばれています。



Promenade付近

お願い

- 毎年きれいな桜を観賞できるように、桜の根元部分は踏まないようにしてください。
土が固くなり、桜の根が傷み、きれいな花をつけなくなります。
- バーベキューは指定された期間、場所を守って下さい。それ以外公園内は火気厳禁です。
H28.4月1日～5月5日午前9時～日没まで



Promenade付近



セアカゴケグモに注意 !!

暖かくなると外へ出かけることが多くなります。花の開花や暖かな日差しに虫たちも出てきます。なかには、人にはやっかいな虫たちも活動が活発になります。セアカゴケグモは大阪府内をはじめとし、近畿各地で発見されています。

このクモは毒をもっていますが、突かれると驚いて死んだふりをするなど比較的おとなしい性質です。むやみに人に危害を加えることはありませんが、万一の被害を防ぐため正しい知識を持ちましょう。

どんなクモ?

メスの体長は約1cmで全体的に黒く、丸い腹部の背面と腹面の中央には赤色の模様が目立ちます。

オスの体長は約0.5cmで腹部が細く、背面は黒色から褐色。腹部の腹面にのみ赤い模様があります。交尾後、メスに食べられてしまうことが多いため通常はほとんど見られません。

巣は粘り気が強くしっかりとした糸を張るため、たくさんの落ち葉などがからまっています。比較的低い位置への巣が多く見られます。



生息しやすい場所は?

セアカゴケグモが実際に生息している所は物陰ですが、周囲は日当たりが良く乾燥しているところを好みます。人工的な場所で多く見られ、樹木や草むらにはほとんど生息しません。



公園で見つけたときは?

1. 公園管理者（堺市公園事務所）に連絡しましょう。

素手でつかまない！さわらない！（巣の場合も触らないでください）
セアカゴケグモから襲ってくることはないので、慌てずに対処してください。
ただ、死んだふりをすることがあるので、素手では、触らないようにしましょう。

2. 駆除するときは

①一般家庭用スプレー式殺虫剤を吹き付けるか踏みつぶすようにしてください。
踏みつぶしても死んだふりをする場合があるので、死がいを素手で触らないようにしましょう。

②卵のうは薬剤が効かないため必ず踏みつぶしてください。

軍手など手袋を着用



*この場合でも、公園管理者に電話してください。

周囲についても点検します。

必ず、くつ下、長ズボンを着用



かまれてしまったら

- ①かまれた箇所を流水やアイスパックなどで冷やしてください。
- ②多少出血があっても包帯や止血帯はしないほうがよいでしょう。
- ③医療機関で治療を受けてください。かまれたクモを持参すると
適切な治療につながります。

セアカゴケグモ 素手でつかまない！さわらない！

堺市 HP より抜粋

公園へ行こう

番外編

カタバミ（片喰）

カタバミ科カタバミ属
学名：*Oxalis corniculata*

カタバミは多年草で、世界に分布している植物。日本でも古くから全国に分布している野草です。就眠の様子が、葉が半分なくなるように見えることから、片方喰む→片喰→カタバミと呼ばれるようになりました。その他、葉をかむと酸っぱいところから「しおぱぐさ」「すいものぐさ」、また、汁で鏡を磨いたところから「かがみぐさ」と呼ばれるなど、180種以上の名前があり、古来より親しまれてきた植物です。

イラストなどではマメ科のクローバーの葉と混同されていますが、カタバミが明瞭なハート型を3枚寄せ集めた葉になっているのに対し、クローバーのほとんどは切れ込みがなく梢円形に近い形で、全く違う植物



です。

またクローバー同様カタバミにも四つ葉がありますが、天然ではクローバーよりはるかに出現率が低いようです。

四つ葉のカタバミ（オキザリス・デッペイ）



カタバミ



クローバー

生命力の強さはピカイチ

地下に大根のような根を深く張り、地上部で横に茎を伸ばして広がり、節ごとに根をあらし、抜いてもわずかに根が残ったところからまた芽を出すほど再生力が強く、果実に触ると1mも種を飛ばすなど、繁殖力に優れています。



また、葉がやや小さく赤い「アカカタバミ」は「カタバミ」よりも環境に対する耐性があり、道路わきなど劣悪な環境でも自生します。江戸時代末期に日本に観賞目的で入ってきた「ムラサキカタバミ」も地下深くに球根を作り、抜いても抜いても球根が残る撲滅するのに苦労するやはり繁殖力の強い植物です。最近では花が大きく美しい外来種が多数野生化していて公園でもよく見かけます。



ムラサキカタバミ



オキザクスポートウイ

カタバミ モン 片喰紋

植物由来の家紋は、たくさん存在しますが、片喰紋はその中でも一番多い家紋で、五大紋のひとつです。カタバミは繁殖力の強さから子孫繁栄を願い家紋として愛用されました。全国的にその使用は多く、江戸時代、徳川家の美紋は使用禁止になっていることから、形の似た片喰紋は特に使われていたようです。有名な武将には、長宗我部元親、宇喜多秀家、その他、青木昆陽や国定忠治、野口英世の家紋も片喰紋です。



片喰
カタバミ



丸に片喰
マル
カタバミ



刺片喰
カタバミ

さかい 花こよみ

草木が芽吹き、花が咲き、鳥がさえずる季節の到来です。

堺市内の公園も花の季節を迎えていました。一部ですが、花の見所をご紹介します。ぜひ、ご来園ください。

2月



季節の花

荒山公園の梅林と桜

50品種、約1,400本の梅が植えられています。2月中旬から3月上旬が見頃。古金蘭（こきんらん）や珊瑚（さんご）とめずらしい品種も多数植えられており、ロウバイ（1月初旬）やサンシュユも楽しめます。道路沿いには700本の桜が植えられており、春の桜、秋の紅葉が楽しめます。

3月



日本庭園のボタン・日本桜草

休憩舎周辺と桃源台で約500株の牡丹が楽しめます。また、休憩舎では、日本桜草およそ100品種、約150鉢の展示があります。

4月



水質池公園のツツジ

水質池公園の周りに植えられた約2万5,000本のヒラドツツジの花が観賞できます。4月末～5月上旬が見頃。

5月



浅香山のツツジ

浅香山浄水場跡地の一部が浅香山緑道として整備され、約600mにわたり樹齢70年を越えるものなど、約2,500本のヒラドツツジが鑑賞できます。例年花の見頃となる時期につつじまつりが開催されます。

6月



東雲公園のバラ

約60種、約780株のバラの花が春と秋にシーズンを迎えます。春5月～6月、南北を通る公園のメインロードを隔て、西側には爽やかな色のバラ、東側には深い色のバラが並んでいます。



白鷺公園のハナショウブ

肥後系、江戸系、伊勢系の白、紫、ピンクなどの花が早咲き、中咲き、晩生咲きの順番で咲き、約150品種・約1万株の色鮮やかなハナショウブを楽しめます。5月下旬～6月上旬が見頃。

7

アクセス方法

JR北高速鉄道「泉ヶ丘」下車、南海バス(2・12系統)乗車、バス停「宮山台2丁」下車



JR阪和線「百舌鳥駅」より約1km・南海バス(5・40系統)バス停「大仙町」下車、南海バス(2系統)バス停「旭ヶ丘」下車
入園料：大人100円 小人100円

JR北高速鉄道「深井駅」より東へ約100m

JR阪和線「浅香駅」から西へ約700m・南海高野線「浅香山駅」から東へ約700m

JR阪和線「堺市駅」から西へ約300m

南海高野線「白鷺駅」より南西へ約700m

6月



季節の花

大浜公園のハナショウブ

堺南台場跡である長池の散策路に沿って470m²の花菖蒲園があり、16種・約650株のハナショウブが観賞できます。

7月



三宝下水処理場のあじさい

5月下旬から6月上旬、開花に合わせて、下水の処理水で育てた約100種・約1600株のあじさいを公開する予定です。公開の期間は上下水道局のHPをご確認ください。



8月



堺市都市緑化センターの大賀バスと古代バス

6月下旬から7月下旬まで「四季の庭」にて大賀バスが楽しめます。7月には朝6時から開花を鑑賞できる「観蓮会（かんれんえ）」を開催しています。詳しくは、堺市都市緑化センターのHPをご覧ください。

日本庭園のアサガオ

アサガオの見頃は大輪アサガオが7月の中旬から咲き始め8月上旬ごろが見頃です。変化アサガオは8月中旬頃から咲き始め9月中旬頃まで見てもらえます。

アクセス方法

南海本線「堺駅」より西へ徒歩約800m

南海高野線堺東駅、南海本線「七道駅」、阪堺線難波駅から南海バス八幡町行き[11系統]「松屋大和川通」下車すぐ北回り[20系統]「鉄鋼ビル」下車北へ約630m南海本線堺駅から南海バス北回り[20系統]「鉄鋼ビル」下車北へ約630m

JR阪和線「百舌鳥駅」下車南海バス(5・40系統)バス停「もず駅前」「堺市博物館前」「大仙町」下車南海バス(2系統)バス停「旭ヶ丘」下車

JR阪和線「百舌鳥駅」約1km・南海バス(5・40系統)バス停「大仙町」下車・南海バス(2系統)バス停「旭ヶ丘」下車
入園料：大人200円 小人100円

ハマデラソウ ~堺の地名がついた植物~

1932年に牧野富太郎博士が、浜寺の海岸で見つけた植物です。北米南部原産のヒユ科の植物で、博士は最初の発見地を記念して、この植物の和名（日本名）をハマデラソウと名付けました。大阪港に荷揚げされた外国船の積荷に種子が紛れ込んで日本に来たようですが、堺市以外には根付かなかつたようです。しかし、1958年から始まった臨海工業地造成による埋め立てにより、姿を消してしまいました。この事実を知った堺植物同好会が「堺の地名のついた唯一の植物ハマデラソウを復活させ守っていこう」と1979年泉州大津市助松の海岸近くで見つけたハマデラソウを栽培し地域の小中学校、浜寺公園、堺市都市緑化センターで育て始めました。現在「ハマデラソウを守る会」が活動を引き継ぎ、今では浜寺公園や南海本線石津川～浜寺訪問ノ森駅の西側道路沿いで見ることができます。



ハマデラソウ（学名：Froelichia gracilis）

ヒユ科の一年草の植物。

草丈40cm。全体的に白い毛が多くみられ、特に葉の裏には密生しています。6月頃発芽し、夏から秋にかけて花を咲かせます。

*ハマデラソウを守る会

昭和54年堺植物同好会のメンバーで立上げ、現在約20名、地元の人たちが中心となって活動しています。年3回総会、移植地での観察会、種の採取を行っています。

地元の名前のついたこのハマデラソウを絶やすず守っていこうと、浜寺と名のつく、中学校6校と浜寺公園の協力を得て、ハマデラソウを保護し、栽培しています。

8

「平成の森」 市民育樹祭

大仙公園の平成の森で市民育樹祭を開催します。

記念植樹やどんぐり（平成の森で採取）や木の枝を使ったクラフトなど、子ども達の楽しめるコーナーがあり、森の手入れ（植樹や樹木の間伐・チップ化作業）を手伝ってもらうなど、子どもから大人まで親子で楽しめる内容になっています。

※「平成の森」は、ボランティアグループ「堺千年の森クラブ」の市民協働の力で「苗木」からの「森づくり」を進め、自然と共生する森を目指しています。



ホタル観賞会

～ホタルの里となるために～



身边にホタルを親しみたい

平成22年、堺仁徳ライオンズクラブが市民にもっと身边にホタルを楽しんでもらいたいと、堺市に持ち掛けたのが始まりです。その後、大阪府立堺支援学校、堺市都市緑化センター友の会、大仙校区自治連合会、（公財）堺市公園協会が一団となり、ホタル生育のための勉強会、調整会議を重ね、平成23年7月堺市都市緑化センターで、ホタルの育成が始まりました。平成24年には約100匹を確認、一般公開しました。



ホタルが住める環境をつくり、そして守っていく

ホタルは一生の9割を水の中で暮らします。流れる水、川のある環境が重要になります。緑化センターの里山の庭、四季の庭では、ホタルが生育できる環境にするため、肥料を使わない、むやみに人の手を入れないなどの配慮をしています。そして大事なのはホタルのえさとなるカワニナを育てることです。ホタルの幼虫やカワニナが育つ川の清掃やえさとなる野菜を与えることを、一年を通して行っています。

今年もホタル観賞会を計画しています。

ぜひ、ご家族でお楽しみください。

ホタル観賞会

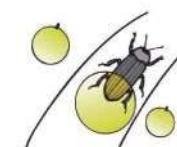
●平成28年6月上旬（予定）

くわしくは、
(公財)堺市公園協会のHPにて
お知らせします。



せせらぎの清掃

観賞会の様子



お知らせ

オープンガーデンさかい 2016

4月5月は花や緑の美しい季節です。市民の皆さんが出かけませんか？

オープンガーデンさかいが今年も南区を中心に開催されます。参加のお庭や地域も増え、街歩きが楽しくなりそうです。中でも「オープンガーデンたけしろ」は今年15周年を迎え、記念のイベントも行われます。

丹精こめて育てられたお庭や花壇、ぜひご覧ください。



■オープンガーデン たけしろ

●4月16日㈯・17日㈰
午前9時から午後5時
15周年記念イベント
同時開催



■オープンガーデン あかさか

●4月9日㈯・10日㈰
午前10時から午後5時



■オープンガーデン みいけ

●4月9日㈯・10日㈰
午前10時から午後5時
●5月14日㈯・15日㈰
午前10時から午後5時



■オープンガーデン みきた

●5月14日㈯・15日㈰
午前10時から午後5時



■オープンガーデン しんひの

●4月9日㈯・10日㈰
午前10時から午後5時
●5月14日㈯・15日㈰
午前10時から午後5時

見学にあたっての お願い



お詫び

前号Vol.50号P.1の「公園の中のアートをさがせ」におきまして、記述間違いがございました。訂正して、お詫びいたします。
a北波止線地①「龍女神像」・・・岡村哲伸 作
b大浜公園②「樟太犬慰靈像」・・・岡村哲伸 作

昭和32年から33年にかけて派遣された南極観測第一次越冬隊に参加した樟太犬「タロ」「ジロ」の像を慰める像。堺在住の彫刻家、岩田千虎（かずとら）により彫刻された。現在の像は、昭和62年白石正義監修のもと岡村哲伸により原型像に忠実にブロンズの像に復元制作されたもの。（下線波線部分を訂正します）